

人が育つ環境を皆で創造する

学校教育目標

「 思いやりの心をもつ自立した生徒の育成 」

- ・ 思いやり ～ 人やものへの配慮ができる。人の役に立とうとする言動ができる。
- ・ 自立 ～ 自分の意思で物事に取り組み、粘り強く考え課題解決する力をもつ。

- 学校は、誰もが安心安全な場所であること。
- 学校は、人を育てる場所であること。
- 学校は、自分のよさを見つけ可能性をひろげる場所であること。

を意識した教育活動を工夫し実践する。

<めざす生徒像>

- 1 素直な気持ちで人の話を聞いたり、ものごとを見たりできる生徒（自他を尊重できる）
- 2 誰にでも笑顔で気持ちよくあいさつができる生徒（人とつながる力）
- 3 感謝の気持ちを持ち、言葉や態度で表現できる生徒（考える力・表現力）
- 4 清潔な環境をつくり、落ち着いて生活ができる生徒（環境美化と安全な行動）
- 5 将来の進路実現のために日々、努力する生徒（勤勉）
- 6 集団の一員として役割と責任を果たす生徒（正しく判断し、正しく実践）

<生徒の未来をひらく教育にかかわる教職員像>

- 1 生徒・保護者・地域と積極的にかかわる教職員
- 2 自らの言動で模範を示し、生徒の成長を喜ぶことができる教職員
- 3 教育課程を粛々とすすめ、突発的な緊急対応にも積極的・組織的にかかわる教職員
- 4 報告・連絡・相談・確認を怠らない教職員
- 5 研修・研究に励み、わかる楽しい授業づくりを工夫できる教職員
- 6 教育公務員としての自覚を持ち、規律や秩序を守り実行する教職員